

平成25年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省25-28)

施策名	目標6-2 環境リスクの管理					
施策の概要	化審法に基づく、新規化学物質の審査及び既存化学物質等の安全性点検を計画的に進めるとともに、化管法に基づき、PRTRデータを円滑に集計・公表し、活用することにより、環境リスクを管理し、人の健康の保護及び生態系の保全を図る。					
達成すべき目標	化学物質について化審法に基づき、安全性評価を実施し、我が国の化学物質管理の推進を図る。化管法、PRTR制度に基づき、事業者による自主的な化学物質管理を促進する。					
施策の予算額・執行額等	区分	23年度	24年度	25年度	26年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	618	520	650	711
		補正予算(b)	-	-	-	-
		繰越し等(c)	92	-	(※記入は任意)	/
		合計(a+b+c)	710	520	(※記入は任意)	
執行額(百万円)	696	504	(※記入は任意)			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)						

測定指標	①化審法に基づくスクリーニング評価において生態毒性に関する有害性クラスを付与した物質数	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	年度	◎
		-	-	-	37	22	61	-	
		年度ごとの目標値	-	-	-	-	40	-	
	②ダイオキシン類の1日摂取量 (pg-TEQ/kg/日) (基準値:ダイオキシン類の耐容1日摂取量)※WHO-2006TEFを使用	基準値	実績値					目標値	達成
		-	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	年度	○
		0.85	0.83	0.85	0.69	0.7	4		
		年度ごとの目標値	4以下	4以下	4以下	4以下	4以下	-	
	③PRTR対象物質の環境への総排出量 (継続物質:単位トン)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		-	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	-	-
		-	435,263	421,504	398,145	375,897	-	-	
		年度ごとの目標	-	-	-	-	-	-	
	④化学物質アドバイザーの派遣数	基準値	実績値					目標値	達成
		-	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	-	-
		-	41	37	29	25	28	-	
		年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-	

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 目標達成 (判断根拠) 化審法に基づくスクリーニング評価において生態毒性に関する有害性クラスを付与した物質数は40物質を上回っており、目標を達成した。ダイオキシン類の1日摂取量は耐容1日摂取量4pg-TEQ/kg/日を下回っており、目標を達成した。
	施策の分析	①化審法に基づき、毎年度スクリーニング評価を着実に実施している。 ②化学物質の人へのばく露モニタリング調査については、分析対象物質の見直し等により、調査の信頼性の確保を前提としつつ効率的な実施に努めている。 ③PRTR制度については、着実に集計・公表している。なお、対象物質の環境への排出量は経年的には減少傾向にある。 ④化学物質アドバイザーについては、要請に基づいて派遣しているが、近年減少傾向にある。
	次期目標等への反映の方向性	【施策】 ・化学物質のリスク管理を推進するため、化審法に基づくスクリーニング評価を着実に進めていくとともに、事業者による自主的な化学物質管理を促進するために、引き続き着実にPRTRデータを集計・公表・活用していく。 【測定指標】 ①引き続き、化審法に基づくスクリーニング評価において生態毒性に関する有害性クラスの付与を実施していく。 ②ダイオキシン類の1日摂取量は、「ダイオキシン類対策特別措置法」(平成12年1月15日施行)第6条で規定されている。 ③PRTR対象物質の環境への総排出量: 引き続き着実にPRTRデータを集計・公表していく。 ④化学物質アドバイザーの派遣数: 化学物質アドバイザー派遣の要請元は、業界団体、地方公共団体等であるが、今後、周知対象を拡大すること等により本制度の一層の周知に努め、地域のリスクコミュニケーションの促進を支援していく。

学識経験を有する者の知見の活用	届出外排出量推計におけるデータ解析及び信頼性の検証のために「PRTR非点源排出量推計方法検討会」における専門家等の助言等を踏まえた検討結果を施策に反映 「ダイオキシン類をはじめとする人への化学物質の蓄積量調査検討会」を設置し、専門家も参加して調査設計の検討やデータの分析評価等を実施している。
-----------------	---

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	平成24年度PRTRデータの概要(平成26年3月公表) 平成24年度PRTR届出外排出量の推計方法の概要(平成26年3月公表)
---------------------------	--

担当部局名	環境安全課 環境リスク評価室 化学物質審査室	作成責任者名 (※記入は任意)		政策評価実施時期	平成26年6月
-------	------------------------------	--------------------	--	----------	---------